



みなさま、こんにちは！いつも応援ありがとうございます。
エコチル調査メールマガジン 第 83 号をお届けします。

★目次★

1. エコチル調査の進捗状況について
2. エコチル調査からのお知らせ



▼ 1. エコチル調査の進捗について



2011 年より参加者のリクルートが始まったエコチル調査も 10 年を経過しました。
エコチル調査は大規模かつ長期のコホート調査であり、かつ、2020 年 9 月現在の参加者率が約 95%と世界のコホート研究の中でも類をみない高い水準を維持しています。

現在までの進捗状況について、皆様にお知らせいたします！

- 現参加者率：約 95%・94,810 人（2020 年 9 月時点）
- 生体試料数：約 450 万検体（血液、尿等）
- 解析状況
妊娠期の母親約 10 万人分の金属濃度（5 元素）等の測定が完了（有機フッ素化合物（PFAS）等の測定を実施中）、3 歳児までの質問票調査等のデータとの関係を解析中
- これまでの成果
全国データを用いた論文 144 編、うち中心仮説に係る論文 15 編（2020 年 12 月末時点）が
学術雑誌等に掲載
- 社会への還元
 - ・ 第 10 回エコチル調査シンポジウム（2021 年 2 月 21 日開催、Youtube 配信）
※現在もライブ配信映像をご覧ください（3 月下旬までの予定）。
<https://youtu.be/uVJ7uGE9xKE>
また、後日、環境省ホームページにも掲載予定です。
<https://www.env.go.jp/chemi/ceh/index.html>
 - ・ 令和元年度エコチル調査国際シンポジウム（2019 年 11 月 3 日、幕張）



▼ 2. エコチル調査からのお知らせ



エコチル調査では、環境中の化学物質が子どもの健康に与える影響を明らかにすることを目的に、約10万組の参加者さま（親子）から収集させていただいた貴重なデータを解析し、研究を進めております。

エコチル調査ホームページの「成果発表一覧」では、調査で明らかになってきた結果を順次公開しています。

成果発表一覧ページはコチラ

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/results/publications.html>

今後も、調査で明らかになってきた結果を順次お伝えして参ります。

★サポーターの皆様へのお願い★

あなたの身近な人にエコチル調査をお知らせいただけませんか？

10万組もの方々に参加を続けていただくためには

一人でも多くの人に、エコチル調査を知っていただく必要があります。

子どもたちの健やかな未来のために、ぜひご協力をお願いいたします。

○エコチル調査ホームページ

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/index.html>

○メールマガジンのバックナンバーはこちら

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/magazine/backnumber.html>

○メールマガジンの配信停止

下のアドレスへ空メール(タイトル、本文未入力)を送信してください。

ecochildteishi@ecochil.go.jp

○配信先メールアドレスの変更をご希望の方は、

新しいメールアドレスで再度サポーター登録をお願いします。

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/supporter/individual.html>

発行／編集

環境省 大臣官房 環境保健部 環境安全課 環境リスク評価室

エコチル調査担当

※このメールアドレスは配信専用です。